

●実務経験のある教員等による授業科目

映像デザイン科

	科目	1年	2年	必修の別	授業形式	実務経験の有無の別	実務経験授業の時間数
全科共通科目	SHOW!音楽エンタテイメントゼミ	45	45	必修	講義	○	90
	デビュー・就職実務Ⅰ	72		必修	講義		-
	デビュー・就職実務Ⅱ		55	必修	講義		-
	著作権		25	必修	講義		-
	PC実習	54		必修	実習		-
	選択授業	34	34	必修	講義		-
	異文化研究	20	20	必修	講義		-
	イベント制作実習A	151	153	必修	実習	○	304
	イベント制作実習B	298	300	必修	実習	○	598
専門科目	デザイン実習Ⅰ	38		必修	講義		-
	デザイン実習Ⅱ		38	必修	講義		-
	映像デザイン実習	38	38	必修	実習	○	76
	映像制作実習	38	38	必修	実習	○	76
	ムービング&LED照明実習Ⅰ	38	38	必修	実習	○	76
	動画配信実習	68	68	必修	実習	○	136
	イベント企画制作実習	30	30	必修	実習	○	60
合計	総授業時間数	924					
合計	総授業時間数		882				合計
卒業時最少時間		1806					1416

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	SHOW!音楽エンタテインメントゼミ		実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶(コーディネーター)		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	1・2	年	総授業時間	45 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	<p>日々変化していく音楽・エンタテインメント分野に対し、実際に音楽・エンタテインメント業界企業で仕事をされている方々を毎回特別講師として呼びし、オムニバス形式で講義を行う。 講義後は各専攻の学科に対してワークショップなどを行う。 到達目標は、音楽・エンタテインメントに対して、学生が現在の個人的な趣味嗜好を超えた興味関心を持ち、多角的に音楽・エンタテインメントを理解することが出来るようになることである。</p>
------	---

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション／特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
2	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
3	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
4	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
5	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
6	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
7	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
8	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
9	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
10	後期開始前イントロダクション／特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
11	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
12	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
13	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
14	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
15	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
16	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
17	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
18	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
19	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出

教科書等	なし 授業形態／遠隔授業のみ実施
成績評価	課題レポート提出80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各回によって経歴が異なるが、各回ごとに音楽・エンタテインメント企業の講師である。 (2022年度例) エイベックス・マネジメント株式会社、コンサートプロモーターズ協会、株式会社コレオグラフィ、合同会社UNITY 等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	デビュー・就職実務 I		実務授業の有無	×
担当講師	早福 俊明		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	1	年	総授業時間	72 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	<p>通年授業展開、且つ社会人常識マナー検定対策、就職対策も含む 基本PPを使用しての授業展開、漢字の読み・カタカナ用語・都道府県等については宿題を課し、メール作成や社外文書の書き方、郵便の出し方などは実際に早福に送らせ、添削指導を行う。また、検定には出ないが消費税の計算や円高円安における海外旅行の影響(ここは後期)についても時間を割いて実施し、社会人常識を身に付ける。 検定は9月に実施し、合格率95.0%を目指す。後期対策授業は22コマを予定</p>
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	動機付け、社会人としてのルールの基本指導①、新潟県について
2	社会人としてのルールの基本指導② 卒後やアルバイトで役に立つ労働法クイズ
3	第1編1章 メールについて①
4	第1編2章 メール発信のフィードバック、送付状の書き方①
5	第1編3章① 送付状の書き方フィードバック 就職につながるフジロック等アルバイト説明
6	第1編3章② 履歴書の書き方指導、前期末試験(課題提出)について説明
7	第2編2章 特別講師による講義・レポート提出
8	第3編4章 特別講師による講義・レポート提出
9	社会人常識マナー検定対策、模擬試験・指導
10	就職年次生の活動状況からの進路指導 特別講師による講義・レポート提出
11	2級問題から社会人基礎能力指導① 名刺交換・保管など 特別講師による講義・レポート提出
12	2級問題から社会人基礎能力指導② 特別講師による講義・レポート提出
13	ジョブカードを使用した進路先確認① 特別講師による講義・レポート提出
14	ジョブカードを使用した進路先確認② 特別講師による講義・レポート提出
15	履歴書の書き方復習、送付状作成について復習 特別講師による講義・レポート提出
16	後期期末試験(課題提出)について説明、進級時特待の案内 特別講師による講義・レポート提出
17	特別講師による講義・レポート提出
18	特別講師による講義・レポート提出
19	特別講師による講義・レポート提出
20	就活・顔診断セミナー、生活設計、模擬面接・指導
教科書等	<p>社会人常識マナー検定テキスト2・3級 自作プリント 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施</p>
成績評価	<p>前期：課題レポート提出45%、期末課題(試験)提出35%、出席率20% 後期：課題レポート提出30%、期末課題(試験)提出30%、検定結果30%、出席率10% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。</p>
実務経験教員の 経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	デビュー・就職実務Ⅱ		実務授業の有無	×
担当講師	永島 麻耶 (コーディネーター)		講義実施時期	前期・後期
対象学年	2	年	必修・選択	必修
対象学科	全学科		総授業時間	55 時間
			対象コース	全コース

授業概要	就職又はデビューに向けた実務授業。 目標を設定させ、履歴書の書き方、プロフィールの書き方、ビジネスマナー、リスクマネジメント、企業コンプライアンスなどについて学習する。デビュー・就職の実現に向け随時個別ヒアリングとフォローを実施。 また、学生主体の自イベントの企画制作も行うプロ活動につなげて行く。
------	---

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	アーティスト志望：【目標設定と計画、自覚】2年次初動での目標設定の改め、見直し～計画。 「目標設定シート」の作成。春休み中の活動報告提出。 就職志望：1【目標設定と計画、自覚】2年次初動での目標設定の改め、見直し～計画。 「目標設定シート」の作成。春休み中の活動報告提出。
2	アーティスト志望：「目標設定シート」フィードバック。企業研究。目標について個別ヒアリング面談 就職志望：「目標設定シート」フィードバック。企業研究。目標について個別ヒアリング面談
3	アーティスト志望：現状プロフィールシートの更新。確認と再作成 就職志望：履歴書作成(基本的な作成/志望動機/自己PRなど)
4	アーティスト志望：プロフィールシートの提出 就職志望：履歴書作成(基本的な作成/志望動機/自己PRなど)と提出
5	アーティスト志望：プロフィールシートの添削フィードバック 就職志望：履歴書・必要書類の添削フィードバック
6	アーティスト志望：①【活動報告書】の作成と提出 就職志望：①【活動報告書】の作成と提出
7	アーティスト志望：①【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談 就職志望：①【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談
8	アーティスト志望：オーディション対策(自己PRの練習) 就職志望：面接対策(自己PR、志望動機の練習)
9	アーティスト志望：個別面談・フィードバック 就職志望：個別面談・フィードバック
10	アーティスト志望：【目標設定の見直し】目標設定の振り返り～再設定など 就職志望：【目標設定の見直し】目標設定の振り返り～再設定など
11	アーティスト志望：目標について個別ヒアリング面談(未決定者フォロー) 就職志望：目標について個別ヒアリング面談(未決定者フォロー)
12	アーティスト志望：②【活動報告書】の作成と提出 就職志望：②【活動報告書】の作成と提出
13	アーティスト志望：②【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談 就職志望：②【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談
14	アーティスト志望：現状プロフィールシートの更新。確認と再作成 就職志望：②面接対策(自己PR、志望動機の練習)
15	アーティスト志望：プロフィールシートの提出 就職志望：未内定者個別面談・フィードバック/ビジネスマナー(内定者)
16	アーティスト志望：プロフィールシートの添削フィードバック 就職志望：未内定者個別面談・フィードバック/ビジネスマナー(内定者)
17	アーティスト志望：オーディション対策(企業リサーチ、自己PR、具体的な内容を踏まえ個別指導) 就職志望：未内定者個別面談・フィードバック/ビジネスマナー(内定者)
18	アーティスト志望：オーディション対策(企業リサーチ、自己PR、具体的な内容を踏まえ個別指導) 就職志望：未内定者個別面談・フィードバック/ビジネスマナー・生活設計シート作成(内定者)
19	アーティスト志望：オーディション対策(企業リサーチ、自己PR、具体的な内容を踏まえ個別指導) 就職志望：未内定者個別面談・フィードバック/ビジネスマナー・生活設計シート作成(内定者)

教科書等	なし 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	テスト成果70%、取り組み姿勢30% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の 経歴	なし

SHOW！ 国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	著作権		実務授業の有無	×
担当講師	梅川 洸平		講義実施時期	前期
			必修・選択	必修
対象学年	2	年	総授業時間	25 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	音楽・エンタテインメント業界で活躍するための著作権の知識の吸収と、著作権検定BASICの合格を目指す。 自作PPとテキストを使用することで理解度アップを目指す。且つ模擬問題の解説でより深く知識の吸収を目指す。最終時間は業界から特別講師招いて、身近な生活と著作権の権利の関係を知ってもらう。
------	---

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	動機付け、DVD視聴&解説
2	X章・I章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
3	II章・III章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
4	IV章・V章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
5	VI章・VII章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
6	VIII章・IX章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
7	模擬問題①②の実施及び解説
8	模擬問題③④の実施及び解説
9	模擬問題⑤の実施及び解説、特別講師による講義・レポート提出

教科書等	テキスト及びDVD(著作権情報センター借用) 授業形態/対面授業のみ実施
成績評価	模擬問題35%、検定結果35%、出席率20%、授業態度10% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の 経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	PC実習		実務授業の有無	×
担当講師	早福 俊明		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	1	年	総授業時間	54 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	<p>社会で使用且つ必要されているWord、Excelソフトを使いこなせる能力をテキストや問題集をこなすことで慣れさせ、技術を身に付ける。その確認としてそれぞれ検定の3級合格を目指す。</p>
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	Word対策動機付け テキストを使用して重点項目を実施
2	テキストを使用して重点項目を実施 練習問題①②
3	模擬試験①～③
4	模擬試験④～⑥
5	模擬試験⑦、サンプル問題
6	Excel対策動機付け テキストを使用して重点項目を実施
7	テキストを使用して重点項目を実施 練習問題①②
8	模擬試験①～③
9	模擬試験④～⑥
10	模擬試験⑦、サンプル問題

教科書等	<p>テキスト・問題集 (Word・Excel共に) 自作のプリント 授業形態／対面授業のみ実施</p>
成績評価	<p>検定結果70%、授業態度10%、出席率20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。</p>
実務経験教員の 経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	選択授業		実務授業の有無	×
担当講師	永島麻耶(コーディネーター)		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	1・2	年	総授業時間	34 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	<p>本校では自身の専攻学科以外の科目を学べるよう「選択授業」を設定している。 科目数は毎年約30科目ほどである。 各学科の専攻の授業を中心に授業展開がなされ、学生が他専攻の授業を学ぶことによって、幅広い知識・技術を身につけ、自身の将来に生かしていくことを目的とする。</p>
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	前期イントロダクション 各授業開始※各科目によって異なる
2	各科目による
3	各科目による
4	各科目による
5	各科目による
6	各科目による
7	各科目による
8	各科目による
9	前期評価 各科目による
10	後期イントロダクション 各授業開始※各科目によって異なる
11	各科目による
12	各科目による
13	各科目による
14	各科目による
15	各科目による
16	各科目による
17	各科目による
18	各科目による
19	後期評価 各科目による

教科書等	※各科目による 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	※各科目によって異なる 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の 経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	異文化研究		実務授業の有無	×
担当講師	早福 俊明		講義実施時期	後期
			必修・選択	必修
対象学年	1・2	年	総授業時間	20 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	音楽やエンタメを仕事にしていくにあたり、広い視野を持つことが非常に重要である。海外の異文化研究を行い、海外の文化等を学ぶことで、自身の視野を広げ、プロデビュー・プロ活動・専門職就職に活かしていく。またパワーポイントでプレゼンを行うことで発表力・企画力を身に付ける。
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション チーム分け 研究国決定
2	研究① PP作成
3	研究② PP作成
4	研究③ PP作成
5	各チーム研究成果発表・自己評価・他己評価

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	成果発表内容60%、取り組み姿勢20%、出席率20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の 経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	イベント制作実習A		実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶(コーディネーター)		講義実施時期	前期
			必修・選択	必修
対象学年	1	年	総授業時間	151 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	<p>前期に学んだ集大成として、野外フェスを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。</p>
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション 各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作(会場仕込み・サウンドチェック・場当たり 等)
15	本番日①(リハーサル・ゲネプロ・本番)
16	本番日②(リハーサル・ゲネプロ・本番)
17	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の 経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「合同会社UNITY」等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	イベント制作実習B		実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶(コーディネーター)		講義実施時期	後期
			必修・選択	必修
対象学年	1	年	総授業時間	298 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	後期に学んだ集大成として、ホールコンサートを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。
------	---

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション 各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作(仮会場リハーサル①)
15	各専攻ステージ制作
16	各専攻ステージ制作
17	各専攻ステージ制作
18	各専攻ステージ制作
19	各専攻ステージ制作
20	各専攻ステージ制作(仮会場リハーサル②)
21	各専攻ステージ制作
22	各専攻ステージ制作
23	各専攻ステージ制作
24	各専攻ステージ制作
25	各専攻ステージ制作
26	各専攻ステージ制作
27	各専攻ステージ制作
28	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル①)
29	各専攻ステージ制作
30	各専攻ステージ制作
31	各専攻ステージ制作
32	各専攻ステージ制作
33	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル②)
34	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル③)
35	各専攻ステージ制作
36	各専攻ステージ制作
37	各専攻ステージ制作
38	各専攻ステージ制作
39	各専攻ステージ制作(会場仕込み・サウンドチェック・場当たり 等)
40	各専攻ステージ制作(リハーサル・ゲネプロ)
41	各専攻ステージ制作(本番)
42	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「合同会社UNITY」等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	イベント制作実習A		実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶(コーディネーター)		講義実施時期	前期
			必修・選択	必修
対象学年	2	年	総授業時間	153 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	<p>前期に学んだ集大成として、野外フェスを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。</p>
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション 各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作(会場仕込み・サウンドチェック・場当たり 等)
15	本番日①(リハーサル・ゲネプロ・本番)
16	本番日②(リハーサル・ゲネプロ・本番)
17	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の 経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「合同会社UNITY」等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	イベント制作実習B		実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶(コーディネーター)		講義実施時期	後期
			必修・選択	必修
対象学年	2	年	総授業時間	300 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	後期に学んだ集大成として、ホールコンサートを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。
------	---

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション 各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作(仮会場リハーサル①)
15	各専攻ステージ制作
16	各専攻ステージ制作
17	各専攻ステージ制作
18	各専攻ステージ制作
19	各専攻ステージ制作
20	各専攻ステージ制作(仮会場リハーサル②)
21	各専攻ステージ制作
22	各専攻ステージ制作
23	各専攻ステージ制作
24	各専攻ステージ制作
25	各専攻ステージ制作
26	各専攻ステージ制作
27	各専攻ステージ制作
28	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル①)
29	各専攻ステージ制作
30	各専攻ステージ制作
31	各専攻ステージ制作
32	各専攻ステージ制作
33	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル②)
34	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル③)
35	各専攻ステージ制作
36	各専攻ステージ制作
37	各専攻ステージ制作
38	各専攻ステージ制作
39	各専攻ステージ制作(会場仕込み・サウンドチェック・場当たり 等)
40	各専攻ステージ制作(リハーサル・ゲネプロ)
41	各専攻ステージ制作(本番)
42	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「合同会社UNITY」等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	デザイン実習 I		実務授業の有無	×	
担当講師	中野和音/塩田美月		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	38	時間
対象学科	音楽ビジネス科		対象コース	コンサート・ライブスタッフ/芸能マネージャーコース	

授業概要	Illustratorの基本操作を学び、HP、フライヤーデザインなど実践的な操作を目標とする。 検定取得に向けた演習問題の実施等。
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	①【基本操作】Adobeソフトについて
2	②【基本操作】Illustrator、Photoshop等のデザインソフトについて
3	③【基本操作】Illustrator基本操作の実践
4	④【基本操作】Illustrator基本操作の実践
5	⑤【基本操作】Illustrator基本操作の実践
6	⑥【基本操作】Illustrator基本操作の実践・演習問題
7	⑦【基本操作】Illustrator基本操作の実践・演習問題
8	⑧【基本操作】Illustrator基本操作の実践・演習問題
9	⑨【基本操作】Illustrator基本操作の実践・演習問題
10	①【デザイン】演習問題
11	②【デザイン】演習問題
12	③【デザイン】演習問題
13	④【デザイン】演習問題
14	①【デザイン】演習問題・検定用問題実践
15	②【デザイン】演習問題・検定用問題実践
16	③【デザイン】演習問題・検定用問題実践
17	④【デザイン】演習問題・検定用問題実践
18	⑤【デザイン】演習問題・検定用問題実践
19	⑥【デザイン】演習問題・検定用問題実践

教科書等	IllustratorクイックマスターCC・問題集 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	課題レポート提出80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の 経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	デザイン実習Ⅱ		実務授業の有無	×
担当講師	儀間鴻太		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	2	年	総授業時間	38 時間
対象学科	音楽ビジネス科		対象コース	コンサート・ライブスタッフ/芸能マネージャーコース

授業概要	Photoshopの基本操作を学び、HP、写真加工の技術、フライヤーデザインなど実践的な操作を目標とする。 検定取得に向けた演習問題の実施等。
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	①【基本操作】Photoshopソフトについて
2	②【基本操作】Photoshop、Illustratorの組み合わせ方、実践の知識。
3	③【基本操作】Photoshop基本操作の実践
4	④【基本操作】Photoshop基本操作の実践
5	⑤【基本操作】Photoshop基本操作の実践
6	⑥【基本操作】Photoshop基本操作の実践・演習問題
7	⑦【基本操作】Photoshop基本操作の実践・演習問題
8	⑧【基本操作】Photoshop基本操作の実践・演習問題
9	⑨【基本操作】Photoshop基本操作の実践・演習問題
10	①【加工、デザイン】演習問題
11	②【加工、デザイン】演習問題
12	③【加工、デザイン】演習問題
13	④【加工、デザイン】演習問題
14	①【加工、デザイン】演習問題・検定用問題実践
15	②【加工、デザイン】演習問題・検定用問題実践
16	③【加工、デザイン】演習問題・検定用問題実践
17	④【加工、デザイン】演習問題・検定用問題実践
18	⑤【加工、デザイン】演習問題・検定用問題実践
19	⑥【加工、デザイン】演習問題・検定用問題実践

教科書等	PhotoshopクイックマスターCC・問題集 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	課題レポート提出80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の 経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	映像デザイン実習		実務授業の有無	○
担当講師	まがらかおり		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	1・2	年	総授業時間	38 時間
対象学科	音楽ビジネス科/映像デザイン科		対象コース	映像デザイン科

授業概要	After Effectsの基礎スキルの習得。 MVや映像作品からどんな手法で作成されているかを分析し、イメージ。 アウトプットできることを目標とする。
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	1年:自己紹介と自己分析(好みの映像を知る→得意分野に繋げる下準備) 2年:映像制作の基礎を知ったうえで、自分の得意分野を知る
2	1年:After Effects(以下AE)や他CGソフトを扱う上でのPCスペックについてとAEでどんなことができるのか 2年:1年目の復習→トランスフォーム・カメラ・エフェクトを使って簡単なCGモーショ
3	1年:ポートフォリオについての説明(映像における就職活動のPRについても補足) 2年:作ったものでポートフォリオを作成、作り方の説明
4	1年:AEの基礎知識、タイムラインとキーフレームの関係性、ショートカットなど 2年:ポートフォリオに入れるものの作成、自分の名前でロゴモーショ
5	1年:書き出し形式についてと拡張子の説明・特徴 2年:1年と合わせて書き出しの形式と拡張子についての応用
6	1年:Photoshop・IllustratorデータをAEに読み込みアニメーション(リンクされているソースファイルの仕組みと簡単な動き) 2年:ポートフォリオの作品作り、まずはプロット(目的作り)
7	1年:パス・シェイプ・マスクとアルファについて 2年:ポートフォリオの作成作り、絵コンテ
8	1年:テキストモーショについて 2年:ポートフォリオの作品作り、素材制作
9	1年:実写合成① 2年:ポートフォリオの作品作り、全体編集
10	1年:実写合成② 2年:作品について見直し、自己評価や他人からの評価
11	1年:ここまでで、他の映像のCG手法を分析できるか、どのように作っているか 2年:限られた素材でどこまでよく作れるか①
12	1年:他の映像作品の真似ができるか 2年:限られた素材でどこまでよく作れるか②
13	1年:3Dカメラについて 2年:作成した作品の自己評価、他人からの評価
14	1年:3Dカメラを使った作品制作 2年:映像作品作り
15	1年:カメラトラッキングの説明 2年:映像作品作り
16	1年:エフェクトとプラグインについて 2年:映像作品作り
17	1・2年:デザインとは何か、映像デザインとは何か
18	1・2年:総集編
19	1年:自主制作 2年:ポートフォリオまとめ

教科書等	なし 授業形態/対面授業と遠隔授業の併用実施 参考:ビデオサロン、プレーン
成績評価	課題作品制作70%、授業態度および学習意欲30%
実務経験教員の経歴	テレビ制作会社勤務 3年/ブライダルビデオ制作会社 1年/報道CG制作会社 5年 映像フリーランス 2年[映画制作:エディター・CG・背景美術/スポーツ・バラエティ番組制作:CG、コンポジター等] ソルメディエージ勤務 5年目

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	映像制作実習		実務授業の有無	○
担当講師	石村		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	1・2	年	総授業時間	38 時間
対象学科	映像デザイン科		対象コース	

授業概要授業概要	映像制作の基礎を学ぶと共に、カメラマンとしての機材の知識と操作方法を学び、サマーレビュー・グランドコンサートのカメラマン・スイッチャーなど、それら2現場では生徒のみで撮影の段取り～設置、撮影・配信まで出来るように学びます。その他に、TiktokなどSNSコンテンツの現状を学び、自身で企画立案・カメラマン・配信出来る技術を習得する。
----------	--

授業計画授業計画	
回数回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	現状の映像業界について。企業VP TV-CM リクルート動画 Tiktokなど、ビジネス業界における映像市場と種類について学ぶ。
2	映像撮影機器についての基礎知識と、カメラの機能・使い方に実際のカメラを用いて学ぶ。
3	撮影講習 ビデオカメラとミラーレス一眼を用いて、実際に撮影して学ぶ。(学校前のアーケードモールや校内にて)
4	撮影講習 教室内にてビデオカメラを、スイッチャーに対してマルチで組んでみます。
5	撮影講習 講習②の振り返りと反復練習、収録の仕方とフォーマットを学ぶ。
6	座学講習 「Tiktokを代表とするSNSコンテンツの現状について」そして、自分たちに何が出来るのか？ビジネスとしてどう活かせるのか？
7	撮影講習 SNSコンテンツの為に、携帯電話での撮影基礎知識と、ミラーレス一眼を使った縦型動画の撮影方法
8	実技講習 サマーレビュー撮影に向けて、前年度の動画を見て考察し、本年度のカメラ配置について考える。
9	実技講習 サマーレビューのカメラ構成に基づいて、スイッチャーを軸とした機材構築を生徒のみで出来るように練習。
10	座学講習 サマーレビューの反省会 グランドコンサート撮影に向けて、どんな反省を活かせるか？
11	座学講習 サマーレビューの反省を受けて、グランドコンサートの機材構築について考える。
12	撮影講習 インタビュー動画を撮影するための基礎知識と機材について学ぶ。
13	企画講習 実際にSHOWの先生や生徒で、インタビュー動画を撮影するための企画を考える。※企画に沿って生徒が当事者にオファーする。
14	撮影講習 インタビュー動画の撮影。※インタビューに付随するインサートの撮影も行う。
15	撮影講習 インタビュー動画の撮影。※インタビューに付随するインサートの撮影も行う。
16	編集講習 インタビュー動画の編集 プレミアプロを用いた編集
17	編集講習 インタビュー動画の編集 プレミアプロを用いた編集 ※この時間までに完成させる。完成したものは学校へ素材提供する。
18	実技講習 グランドコンサートへ向けて、カメラの機材構成について考える。
19	実技講習 グランドコンサートのカメラの機材構成を自分たちで再現する(教室にて)

教科書等	なし 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	課題作品制作70%、授業態度および学習意欲30% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	映像制作会社代表(カメラマン歴20年)

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	ムービング&LED照明実習 I	実務授業の有無	○
担当講師	菅原 武治	講義実施時期	前期・後期
		必修・選択	必修
対象学年	1 年	総授業時間	38 時間
対象学科	音響・照明科	対象コース	照明エンジニアコース

授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・照明業界において想像力豊かな発想力と技術を実際に機器に触れながら身につける ・校舎にあるライブハウスで実際に照明をプランし、オペレートをする ・様々なジャンルの音楽やダンスに対応できる素早いプラン力と技術を習得する ・私が教える事はあくまで一個人の意見でしかありません。演出照明は各個人の発想力しだいで無限の可能性を持っています。正解はありません。そこが一番この仕事の楽しいところです ただし、演出しすぎて演者よりも照明が前に出たはなりません。そういうところも学んでもらえればと思います
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	SHOW!CASE!!の照明機材の説明と使い方
2	調光卓の操作 各所ボタン
3	調光卓の操作 パッチ
4	調光卓の操作 パレット
5	調光卓の操作 エフェクト
6	調光卓の操作 タイム
7	調光卓の操作 マクロ
8	調光卓の操作 その他
9	まとめ
10	実習 I
11	実習 II
12	実習 III
13	実習 IV
14	実習 V
15	実習 VI
16	実習 VII
17	実習 VIII
18	実習 IX
19	1年のまとめ

教科書等	無し
成績評価	2限目1人ずつ実際に触ってもらい何処まで理解しているのかを判断50%、授業態度50% (基本1限目は説明) 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の 経歴	2003年より新潟照明技研株式会社で照明エンジニアとして活躍 現在舞台照明課 係長

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	動画配信実習		実務授業の有無	○
担当講師	小林伸嘉		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	1・2	年	総授業時間	68 時間
対象学科	映像デザイン科		対象コース	

授業概要	総合的な動画制作に必要な知識の習得を座学でおこなった上で、スタジオ実習では実際に機器を操作し体験しながら動画制作の技術と知識を習得することを目指す。 編集技術の基本的な習得を目指し、Blackmagic Design社Davinci Resolveのオンラインチュートリアルを中心に学んだ上で実習を行う。
------	---

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	オリエンテーション2コマ:映像・動画業界についての考察 映像技術実習:配信スタジオ機材の取り扱いと関連用語の習得
2	映像技術基礎①2コマ:映像技術の知識1 動画配信実習2コマ:配信スタジオ実習「構図について」
3	映像技術基礎②2コマ:映像技術の知識2 動画配信実習2コマ:配信スタジオ実習「カメラ操作」
4	映像技術基礎③2コマ:映像技術の知識3 動画配信実習2コマ:配信スタジオ実習「スイッチャー操作」
5	映像技術基礎④2コマ:映像技術の知識4 動画配信実習2コマ:配信スタジオ実習「OBSでストリーミング配信」
6	映像技術基礎のおさらい 動画配信実習2コマ:課題「好きなようにYouTubeライブ配信をしてみる」
7	動画技術基礎①2コマ:ライブ配信に必要なモノとは？ 動画配信実習2コマ:アーカイブを見て振り返る。課題の洗い出しと解決策を考える。
8	動画技術基礎②2コマ:ライブ配信のプランニング 動画配信実習2コマ:番組を企画する。実現に向けて必要なもの洗い出す
9	動画技術基礎③2コマ:配信エンコーダと配信プラットフォーム 動画配信実習2コマ:ライブ番組を企画して好きなプラットフォームで配信する
10	映像技術基礎・動画技術基礎:振り返りテスト 動画配信実習:技術カテスト
11	動画編集実習:DaVinci Resolve 17 入門講座 1分動画を編集する 動画配信実習:カメラ操作技術実習
12	動画編集実習:DaVinci Resolve 17 入門講座 最初に確認すべき設定と素材の管理/素材を並べる 動画配信実習:ファイル管理実習
13	動画編集実習:DaVinci Resolve 17 入門講座 素材を削除・分割・移動する/トリムツールを使って編集する 動画配信実習:撮影時のディレクション術
14	動画編集実習:DaVinci Resolve 17 入門講座 エフェクトや速度変更を加える/効果音の追加と音量の調整 動画配信実習:カメラの収録フォーマットの違いを学ぶ
15	動画編集実習:DaVinci Resolve 17 入門講座 カラーコレクションの基礎/セカンダリーカラーコレクション 動画配信実習:カメラの色調整について
16	動画編集実習:DaVinci Resolve 17 入門講座 LUTとギャラリースチル 合成の基礎 動画配信実習:LUTをあてて色味を考察 クロマキー収録実習
17	動画編集実習:DaVinci Resolve 17 入門講座 音声編集の基礎 ファイルの書き出し 動画配信実習:録音技術実習 マイクをいろいろつかってみる 総集編番組を配信してみる

教科書等	なし 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施 参考:ライブ配信ハンドブック(玄光社)/Blackmagic Design DaVinci Resolve 入門講座
成績評価	課題作品提出80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	プライダルビデオ制作会社勤務8年 テレビ制作会社勤務7年 インターネット動画配信会社勤務3年 映像制作業 起業 nobuyosicom(バンダスタジオ新潟)11年、SKYFINDER合同会社 経営5年

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 授業シラバス

科目名	イベント企画制作実習		実務授業の有無	○
担当講師	永島 麻耶		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	1・2	年	総授業時間	30 時間
対象学科	音楽ビジネス科		対象コース	コンサート・ライブスタッフ/芸能マネージャーコース

授業概要	オープンキャンパス、学校・外部イベント、柳都オレンジスタジアム、キョードー北陸などをはじめとしたインターンシップへの参加と自主企画イベントの運営を実践を通して学習する。
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	インターンシップ・イベント企画などの実施
2	インターンシップ・イベント企画などの実施
3	インターンシップ・イベント企画などの実施
4	インターンシップ・イベント企画などの実施
5	インターンシップ・イベント企画などの実施
6	インターンシップ・イベント企画などの実施
7	インターンシップ・イベント企画などの実施
8	インターンシップ・イベント企画などの実施
9	インターンシップ・イベント企画などの実施
10	インターンシップ・イベント企画などの実施
11	インターンシップ・イベント企画などの実施
12	インターンシップ・イベント企画などの実施
13	インターンシップ・イベント企画などの実施
14	インターンシップ・イベント企画などの実施
15	インターンシップ・イベント企画などの実施

教科書等	なし 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	報告書の提出80%、実践および活動意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	コンサートプロモーター 実務約10年【FOB企画】(プロモーター・有料会報誌編集長として勤務) 販売店勤務 実務2年半【株式会社アミング】(接客・商品発注管理等) 飲食店勤務 実務2年(接客・調理・店舗管理責任者)